



広島県支部だより

今年も残すところあとわずかとなりました。

今年は4年ぶりにフィリピン植林フォーラムが開催され、「山・林・SUN」活動などの森林活動や四国・中部日本研修センター研修生の広島研修の受け入れなど、コロナ禍前とほぼ同じ活動を行うことができました。

ロシアのウクライナ軍事侵攻に加え、イスラエルとハマスの戦闘など世界情勢が不安定な中、気候変動においても国連事務総長の「地球沸騰化」の言葉どおり、世界的な猛暑、森林火災など甚大な自然災害が発生しました。

個人のみならず、企業・団体も経済的に大変な中でオイスカにご賛同、ご支援を賜わり深く感謝しております。オイスカは地球環境保全、防災・減災など現在直面している課題の解決に地道な努力を続けていきます。引き続き皆様のご支援とご協力をお願いいたします。

オイスカ広島の森づくり活動（2023年6月3日（土））

「オイスカ広島の森づくり」活動を、6月3日（土）に廿日市市の「県立もみのき森林公園」で開催しました。オイスカのスタッフ、森林保全指導員の計34名が参加し、7月29日に同所で予定している「山・林・SUN」活動の準備作業として、間伐や下刈りのフィールド整備を実施しました。また、宮城・福島・埼玉県の県木ケヤキの木3本を植樹しました。

活動を継続することで、公園内の「オイスカの森」が少しずつ整備され森が明るく元気になるとともに、オイスカの活動や森に興味を持っていただける方が増えていけば何よりです。



植樹の様子



反省会



参加者全員で記念撮影

山・林・SUN活動（2023年7月29日（土））

「県立もみのき森林公園」で実施している「山・林・SUN」活動を7月29日（土）に開催し、今年は親子連れ10組、四国研修センター海外研修生、スタッフと合わせて計73名の方に参加していただきました。

子どもたちは、指導員からのこぎりの使い方を教わりながら下刈りや間伐作業を体験し、森づくりの大切さを学びました。午後は親子で、丸太の間伐材を輪切りにして木の実などと組み合わせて「森の工作」に挑戦しました。夏休みの一日、子どもたちは自然の中でめいっぱい楽しむことができたのではないのでしょうか。

未来を担う子どもたちが木々と触れ合うことで、森や自然環境に関心を持っていただけると嬉しいです。



山・林・SUN スタート



松村会長あいさつ



下刈りの様子



間伐の様子



森の工作

フィリピン植林フォーラム26（2023年10月7日（土）～10月14日（土））

関西研修センター主催のフィリピン植林フォーラムは新型コロナウイルス感染症の影響で中止となっていたが、4年ぶりに開催され、中国電力ユニオン、エネルギーL&Bパートナーズのご協力をいただき、広島県支部より6名の方に参加していただきました。

フィリピン北部のアブラ州にあるオイスカ研修センターを拠点に、1週間の行程でマングローブ、マホガニ、ナラ、カラマンシー1, 560本を植林したほか、子供の森計画に基づく学校訪問や現地の人たちとの交流などを行いました。



フィリピン北部 アブラ州



ユニオンの森 マングローブの植樹



マホガニ、ナラ等の植樹



子供たちとカラマンシーの植樹

四国・中部日本研修センター来広（2023年11月21日（火）～22日（水））

四国研修センターと中部日本研修センターで研修をしている8カ国9名の研修生が広島を訪れました。

1日目はピースボランティアの橘光生さんの案内により、平和記念公園、広島平和記念資料館、原爆ドームで平和学習を行いました。研修生は原爆の悲惨さを知り、戦争のない平和な世界を心から願いました。

コロナ禍、研修生との交流会は控えていましたが、今年は広島県支部の幹事、法人会員の社員数名の方に参加していただき開催しました。研修生は日本で学んだ有機農法や食品加工などの経験を活かしたいと帰国後の夢を語ってくれました。最後にメキシコとインドの民族ダンスを披露してくれた研修生と一緒に参加者みんなで息を切らしながら汗だくになって踊り、賑やかな楽しい交流会となりました。交流会後は、平和大通りを彩るひろしまドリミネーションを楽しんでもらいました。

2日目は宮島へ渡り、大学時代に宮島を研究されていた(株)エネルギーL&Bパートナーズの上田真凜さんに厳島神社や大鳥居を案内していただきました。厳島神社の参拝作法や海に浮かぶ大鳥居のひみつについてをわかりやすく説明していただきました。ちょうど干潮だったため大鳥居まで歩いて行き、間近で化粧直しをした鮮やかな朱塗りの姿を見ることができました。

オイスカは、「すべての人々が、国籍、民族、言語、宗教、文化の違いを乗り越えて共存し、地球上のあらゆる生命の基盤を守り、育てようとする世界を理想とする」という理念を掲げています。お互いの理解が深まり、研修生が平和の思いをそれぞれの国へ広めてくれることを願っています。



原爆ドーム前で



交流会でのダンス



交流会後の記念撮影



巖島神社のおみくじにドキドキ



もみじ饅頭に舌鼓



大鳥居の前で記念撮影

【お知らせ】

- 古いハガキ、書き間違いの年賀ハガキ、使われていない暑中見舞い… などが家の中に眠っていませんか、広島県支部事務局までお送りください。
※ 未使用の切手、ベルマーク、インクカートリッジも受付けています。
- お送りいただいたハガキは換金し、「子供の森」計画で子供たちが行う植林のための苗木やスコップ、じょうろに姿を変え役立てられています。
・・・ハガキは来年2024年2月末まで受付けていますので、よろしくお願いします。
・・・ベルマーク等の受け付けは期限を切りませんのでこちらも よろしくお祈いします。

（編集後記）

今年も各方面のご協力とご支援をいただき、ありがとうございました。
皆さまのご健康、平和な世界になりますよう願っております。
引き続きよろしくお祈いいたします。

（公財）オイスカ広島県支部事務局

Tel (082) 242-7804 Fax (082) 242-4706

事務局長 塩出 雅行

Email : B272249@pnet.gr.energia.co.jp

担当 宮本 招子

Email : B667782@pnet.gr.energia.co.jp